

2015年国民春闘闘争宣言(案)

私たちは本日、2015年春闘勝利をめざしてたたかう力を確立しました。

賃金は連続して低下し、消費税の引き上げや物価の上昇で、私たちのくらはますます厳しさを増しています。2015春闘ではなんとしても賃上げを実現し、くらしを守るために大いに奮闘するものです。

みなさん

12月14日投票でおこなわれた衆議院選挙は、与党が3分の2を確保したものの、安倍政権批判の受け皿として、民主党の議席増と日本共産党が21議席を獲得しました。第3極と称した勢力は維新の党を除き、壊滅状態になりました。沖縄では11月16日の知事選挙で示された「オール沖縄」の力が衆議院選挙でも発揮され、4選挙区すべてで「辺野古基地建設反対」をかかげた候補者が当選しました。新基地建設反対のたたかいはこれからです。全国的な反対運動を大きくしていかなければなりません。原発再稼働の動きも加速してくることが予測されます。再稼働の強行を許さず、幅広い県民・国民との共同をひろげていきます。

みなさん

今回の選挙結果を受けて、安倍政権は「信任を得た」として、いっそう暴走政治を推進することはまちがひありません。しかし安倍政権に反対するこゑは今後、ますます大きくなることも必然です。医療・介護、年金など社会保障大改悪とのたたかひ、労働法制の改悪に反対するたたかひ、秘密保護法廃止、集約的自衛権行使容認の閣議決定の撤回をはじめ、憲法を守り、戦争する国づくりに反対するたたかひは先鋭化してきます。日本の進路をきわめて危険な方向にめまわしとしているいまこそ、平和と民主主義を守る労働組合運動本来の役割発揮が求められているのです。

みなさん

労働者の賃金は低下している一方、大企業の内部留保は上積みされています。285兆円にも達する大企業の内部留保の活用をという声はひろがっています。大企業は、いまこそ、正規社員を増やし、賃上げを実施、そして中小企業こそその一部を使って還元すべきです。

格差と貧困が拡大するもとの、最低賃金の引き上げをはじめ、非正規労働者の賃金底上げや均等待遇を実現させることは緊急の課題です。

1月15日告示・2月1日投票で愛知県知事選挙がおこなわれます。革新県政の会から小松たみこさんが立候補を表明し、いま県内各地を駆けまわり、くらし・福祉を守る県政をと訴えています。

私たちは、県政史上初の女性知事誕生をめざして、小松たみこさんの勝利に全力をあげるものです。知事選挙、2015年春闘勝利、安倍暴走政治を許さないたたかひに大いに奮闘しようではありませんか。

以上、宣言します。

2014年12月21日

愛知県労働組合総連合第51回臨時大会